

～劇団花さつき 第14回公演～

「鈴鹿の民話にふれてみよに。」



日時：令和3年2月20日（土）18：00 開場/18：30 開演

2月21日（日）13：30 開場/14：00 開演

場所：鈴鹿市ふれあいホール（南玉垣町 6600）

「お地蔵さまの大松」

西玉垣には樹齢千年以上と言われる松があります。仏教伝来のころ、村人が村の守り地蔵を地中に隠し、目印として松を植えました。江戸時代に日照りが続いて作物が枯れ始めた時、水のありかを教えるために、松の下に隠されていたお地蔵さまが再び地上に現れ、村人を救ったというお話です。

絵：玉垣小学校3年生 児童作品



絵：長太小学校5年生 児童作品

「なごのわたり」

昔、漁師町長太では不漁が続き、漁師たちの生活は困窮していました。そんな中、浜辺に一人の少女が現れました。町の人たちは、できる限り少女をもてなします。すると翌朝、魚に出た漁師の船は、久しぶりの大漁となります。その後も、町は魚に恵まれ、豊かに暮らすことができたというお話です。



キリトリ

入場券

～劇団花さつき 第14回公演～

「鈴鹿の民話にふれてみよに。」

日時：令和3年2月20日（土）18：00 開場/18：30 開演

2月21日（日）13：30 開場/14：00 開演

場所：鈴鹿市ふれあいホール（南玉垣町 6600）

後援：鈴鹿市、鈴鹿市教育委員会/主催：劇団花さつき

ご入場者様記入欄

〈氏名〉

〈住所〉

〈電話番号〉